

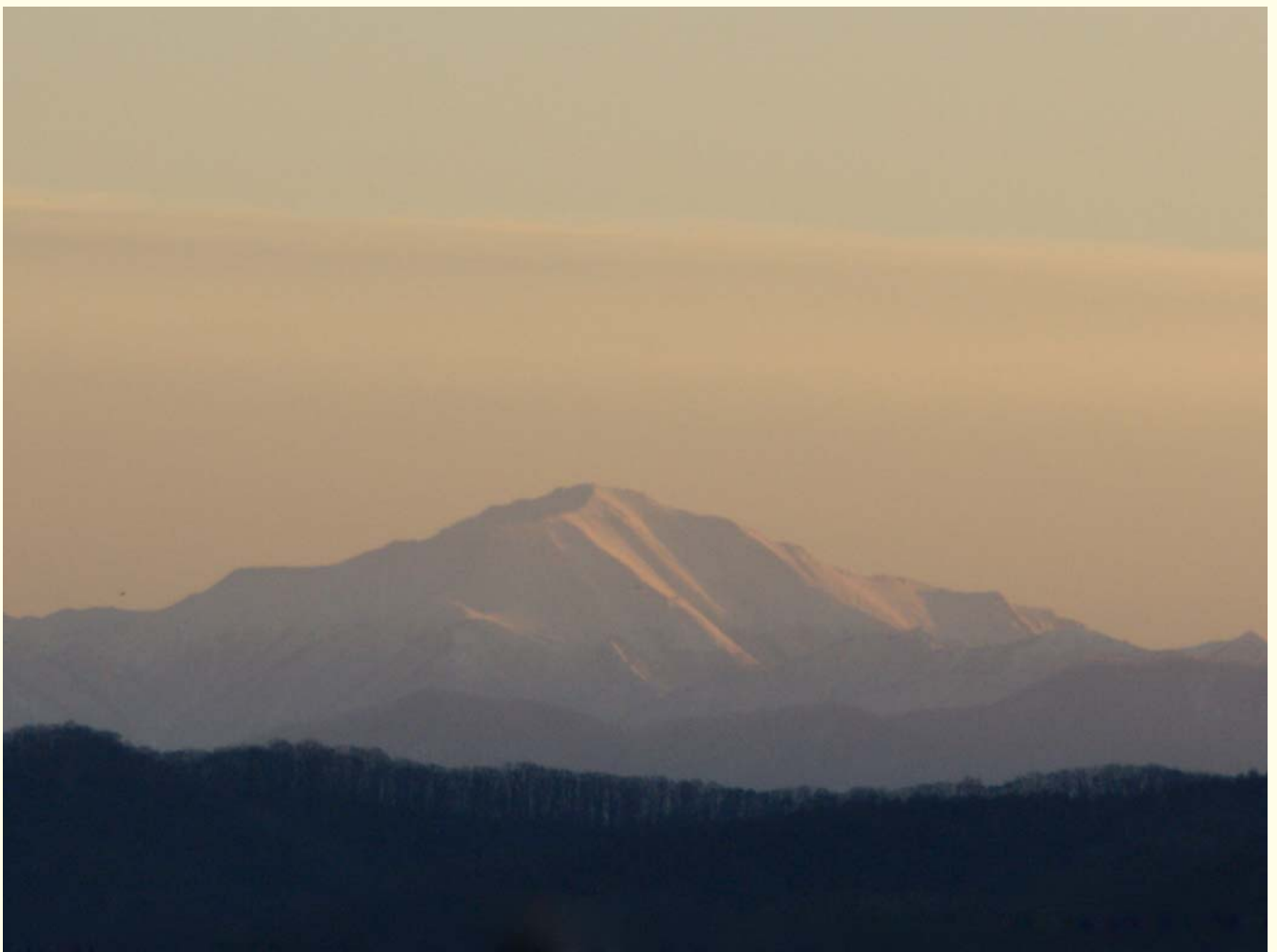
2011 (平成 23) 年

広報 びらとり

1

No.601

新年あけましておめでとうございます



朝陽に輝く幌尻岳

今月号は・・・

- 年頭のごあいさつ
- 2010 びらとりの一年
- まちの取り組み
- 新しい民生委員・児童委員を紹介します
- 地域公共交通総合連携計画・地デジ難視対策
- 町のひろば
- 教育委員会からのお知らせ
- すこやかだより
- 図書館へいこう・・・ほか

謹賀新年

年頭のごあいさつ



平取町長 川上 満

輝かしい希望に満ちた新春をご家族共々健やかに迎えのことと衷心よりお慶び申し上げます。また、日ごろより町行政の運営に特段のお力沿いをいただいていることにつきまして、改めて深く感謝とお礼を申し上げます。

昨年は、国の内外を問わず大変動の激しい一年でありましたが、本町にとりましては、とりわけ新しい情報発信施設及び生活基盤整備がされ、将来に渡って住みよいまちづくりとなる足がかりができた年でありました。

その一つは、アイヌ文化の情報発信の要となりますアイヌ文化情報センターの開設であります。

二つ目には、地域交流の要となる紫雲古津生活館の完成であり、三つ目には、生活そのものの要となる平取町外2町衛生施設組合によるリサイクルセンターの稼働開始であります。

ともに施設の機能性を十分に発揮させ、有効に活用していただけることを期待するものであります。

一方、例年にない猛暑に見舞われ農作物への影響が一部出るとともに、8月には大雨による公共土木施設等への被害が生じました。

さらには宮崎県で端を発した口

蹄疫による被害拡大防止のため、「すずらん観賞会」及び「沙流川まつり」等の各種イベントの中止を余議なくされた一年でもありました。

さて、迎えました本年は、第5次総合計画の折り返しとなります。後期事業計画の策定の年となり、現在審議会委員による検討が行われ、1月下旬には計画書の答申がなされる予定となっております。

ご審議いただいた本計画書を基本として厳しい財政環境にはあります。町民の福祉向上と生活基盤の安定のため、緊急度、優先度等に十分配慮して、新年度予算の編成にあたって参りたいと存じます。

なお、本年度予算において実施しております、光ファイバー整備については、3月末の完成を目指す中で工事が進められており、また、地上デジタル放送に係る難視解消についても鋭意対策を講じ、完全移行時までには遺漏のないよう万全を配りたいと考えております。

明るく住みよい地域社会の実現と、天候に恵まれ平穏な年でありますよう祈念するとともに、皆様方にとって幸せ多い年となることをお祈りし、年頭のご挨拶といたします。

初春をお慶び申し上げます

町議会	議長	藤澤佳宏
同	副議長	櫻井幹也
同	議員	平村公子
同	議員	丹野信一
同	議員	千葉良則
同	議員	安田功二
同	議員	貝澤真澄
同	議員	山田一明
同	議員	松澤以久子
同	議員	鈴木修二
同	議員	大崎哲也
代表監査委員		山田和博
農業委員会		仲山一朝
教育委員		本間稔浩
選挙管理委員長		遠藤裕昭
公平委員長		佐々木孝
国保運営協議会長		櫻井幹也
民生児童委員協議会長		池川和男
副町長		泉澤敏裕
教育長		斉藤憲章

◇ 2010 びらとりの一年 ◇

1月

- 平取消防出初式（貫気別）
- 成人式
- 「健康づくりの町」宣言20年記念講演会
- 高橋はるみ知事 平取ダム視察



2月

- 初午祭
- 全道PKグランプリ（99チーム約650人参加）



3月

- 国土交通省三日月政務官 平取ダム視察
- 義経雪あかり
- シンリムカアイヌ文化祭
- 高齢者三大学合同学園祭
- 地域づくり住民講座
- 教育奨励表彰式

4月

- 町民交通安全の日開始
- 高齢者三大学合同入学式
- グリーンフェスティバル



6月

- フラワータウンフェスタ
- 振内町民ラジオ体操100日大会
- マンロー博士の遺徳を偲ぶ会
- 全国おはなし隊来町
- 三井物産株式会社、北海道アイヌ協会平取支部、平取町の三者協定締結記念植樹祭
- 貫気別ファミリーフェスティバル

7月

- 紫雲古津生活館落成式
- リサイクルセンター稼働式
- 小学生陸上競技大会
- モンキーリバーランド夏まつり
- 老人スポーツ大会

8月

- 幌尻まつり
- 「げんきの森」森林体験学習
- アイヌ文化情報センター オープン式



9月

- 降雨災害により、公共土木施設等で被害発生
- 義経神社例大祭
- チフサンケ
- ふれあい広場



- 全道フットパスの集い
- 戦没者追悼式
- 町民マラソン大会

10月

- コカ・コーラボトリング(株)と防災協定手交式
- 町づくり住民大会（前サッカー日本代表監督 岡田武史氏講演）

11月

- 広報びらとり600号達成
- 功労者等表彰式
- 文化祭
- 老人の集い



12月

- 女性の集い
- 福澤一光氏が瑞宝単光章（消防功労）を受章
- 福地晋氏が北海道社会貢献賞を受賞
- 芳誠会25周年記念発表会
- 香田文雄氏が新規就農優良農業経営者表彰優秀賞を受賞
- びらとりトマト5年連続1万t、30億円販売達成

シカ捕獲業務委託料 600万円

シカによる農業被害の拡大を防ぐための捕獲経費を当初予算に追加するものです。

予算追加後の総事業費は、2,600頭分1,300万円です。

〈財源〉 地域づくり総合交付金（北海道）
300万円
前年度繰越金 300万円

地域商品券発行事業補助金 470万円

町内消費の拡大と町民の生活支援を図るための地域商品券発行に対し、商工会へ補助します。

〈財源〉 前年度繰越金 470万円



生活環境の向上

二風谷・荷負本村地区無線共聴施設整備工事 1,732万円

地上デジタル放送受信の難視解消に向けて、無線共聴施設（ギャップファイラー）を整備します。

〈財源〉 電波遮へい対策事業補助金（国）
1,155万円
過疎対策債 570万円

緊急雇用創出事業

「アイヌ文化資源活用・憩いの森創出事業」

771万円

沙流川流域における森林資源を有効かつ効果的に使った施業を推進するため、中長期的な展望のもとに、これまでの施業実績と今後の計画の電子データ化を図り、多角的な森林経営の検討とアイヌ文化を育む森林としての基盤整備を通して雇用の場を作るものです。

〈財源〉 緊急雇用創出事業補助金（北海道）
771万円

町民活動・行政活動の充実

みどりが丘住民センター改修事業 370万円

屋根の老朽化に伴い、葺替えと融雪用ルーフヒーターを更新します。

〈財源〉 前年度繰越金 370万円

廃校等施設利活用計画策定等委託料

606万円

統合等による廃校施設及び遊休公共施設の利活用を調査するための経費となりますが、地域内外の交流人口の拡大等を目指します。

〈財源〉 緊急雇用創出事業補助金（北海道）
606万円

その他

災害復旧事業費 2億783万円

8月の降雨災害による道路・河川等の復旧事業費です。

公共土木施設（道路・河川）108か所

7,170万円

林業施設 15ヶ所 650万円

農業施設 84か所 1億2,863万円

教育施設 100万円

〈財源〉 国庫負担金 1億445万円

災害復旧事業債 8,700万円

受益者負担金 650万円

前年度繰越金 988万円

荷負小学校閉校記念式典開催補助金 140万円

荷負小学校は、来年度より貫気別小学校と統合になりますが、閉校にあたっての記念式典開催経費を補助します。

〈財源〉 前年度繰越金 140万円



町の取り組み

～これまでに補正された予算のうち、
主なものをお知らせします～

(4～11月)

教育・文化の推進

町民体育館屋上防水改修工事 290万円
体育室（和室）、調理室及び競技場の更衣室での雨漏りが著しいため、屋上の防水工事を行います。

＜財源＞ 前年度繰越金 290万円

保健・医療・ 介護・福祉の向上

国民健康保険病院特別会計繰出金 3,000万円
振内診療所医師派遣及び医療事務業務委託料等の経費について、一般会計より繰出しを行うものです。

＜財源＞ 前年度繰越金 3,000万円

国民健康保険病院特別会計貸付金 4,400万円
「未来処方」に端を発した診療報酬の適正を欠く請求に係る返還金の財源として、国保病院に貸付けます。

＜財源＞ 前年度繰越金 4,400万円



新型インフルエンザ予防接種助成金 105万円
町民の健康と経済的負担軽減を図るため、費用の一部を助成します。

助成額	就学前乳幼児	1人	1,800円
	65歳以上	1人	1,150円
	町民税非課税世帯	1人	2,300円

＜財源＞ 新型インフルエンザワクチン費用
軽減事業交付金（北海道）46万円
前年度繰越金 59万円

産業の振興

緊急雇用創出事業

「観光資源と地場産業を活かした地域間交流
促進等事業」 1,000万円

町内にはすすらん群生地、幌尻岳等の自然。義経伝説やイザベラ・バードの足取りの歴史等の観光。トマトや和牛などの地域ブランド等々、地域資源が多く存在していますが、必ずしも効果的に活用されていない実態にあるため、資源を有機的に結びつけ、地域内外への情報発信と交流促進を図るためのマニュアル作成等を行います。

＜財源＞ 緊急雇用創出事業補助金（北海道）
1,000万円

旧豊糠小中学校改修工事設計業務委託料

270万円

現在、旧校舎及び教員住宅を利用して幌尻岳登山者の宿泊施設等を運営していますが、さらなる利用者拡大に向けて施設の改修を行うための設計費用です。

＜財源＞ 前年度繰越金 270万円

新規就農者支援事業補助金

386万円

トマト農家の新規就農時の設備投資経費として、トラクター、温風暖房機等に対し事業費の2分の1を補助します。

＜財源＞ 強い農業づくり整備事業補助金
（北海道）386万円

施設野菜栽培施設整備事業補助金

3,210万円

燃料高騰等によるトマト農家の経営基盤強化を図るため、多重被覆のハウス建設及び新規就農者用ハウス建設に対し、事業費の2分の1を補助します。

＜財源＞ 地域づくり総合交付金（北海道）
3,210万円